

# タンパク質凝集体・分解物を高速かつ確実に分離

## Agilent AdvanceBio SEC カラム

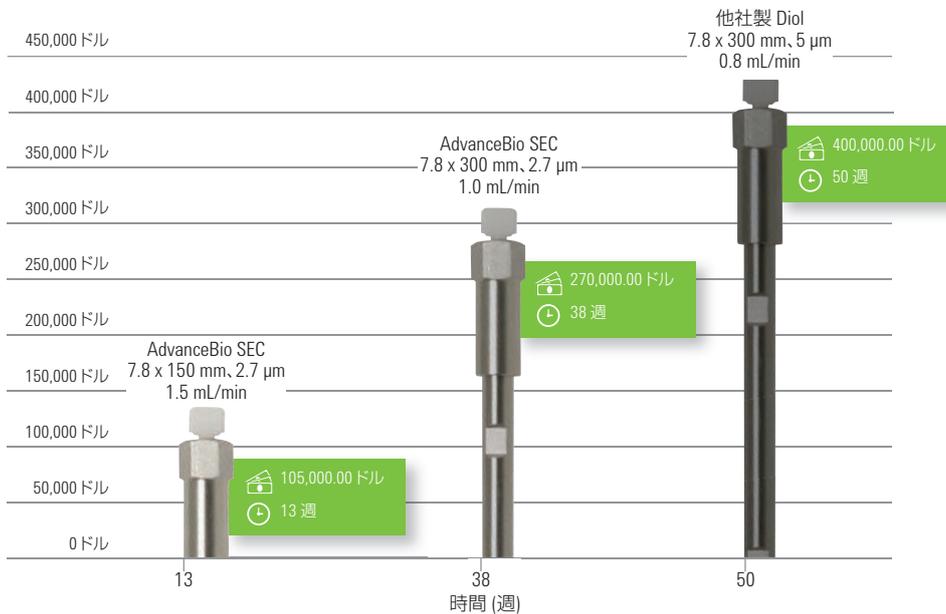
### 凝集体分析メソッドにかかる実質的なコストは？

分析 1 回あたりのコストを計算する場合、HPLC カラムの価格以外のことも考慮する必要があります。分析の速度、データを納期までに提供するための能力も計算に入れなければなりません。

従来の Diol SEC カラムから新しい Agilent AdvanceBio SEC カラムに切り替えることによって、高い分離能と正確な定量を確実にしつつ最大限に時間を短縮しコストを削減することができます。

ぜひ以下でご確認ください。

### 20,000 サンプルの分析にかかるコストと時間



新しい **AdvanceBio SEC** テクノロジーでは短いカラムによって最高 75% 高速の分析時間を実現します。

このデータは次の条件で算出しました。

- 人件費: 125ドル/時間
- 移動相のコスト: 12.50ドル/L
- 人件費を基にした 2 週間の再開発コスト 14,000ドル





**Agilent 1260 Infinity**  
**バイオイナートクォータナリ LC は**  
**AdvanceBio SEC カラムと**  
**組み合わせることにより、**  
**性能と信頼性の新たな基準を**  
**打ち立てます。**

**Agilent AdvanceBio SEC カラムは次の特長により**  
**生産性を向上させます。**

- 分離能が向上し、さらに正確な定量が可能
- サンプルの詰まりやせん断劣化のリスクが低減
- 分析時間の短縮により、納期の遵守が可能
- 幅広いサンプルの種類に対応する優れたサイズ分離が可能
- 再現性が向上しサンプル再分析回数が低減
- 長いカラム寿命

**製品情報**

**Agilent AdvanceBio SEC カラム**

モノクローナル抗体、タンパク質、ペプチドの SEC 分析向けの最新テクノロジー。

| 概要                   | 130 Å       | 300 Å       | 価格 (税別) |
|----------------------|-------------|-------------|---------|
| <b>分析カラム</b>         |             |             |         |
| 4.6 x 300 mm, 2.7 µm | PL1580-5350 | PL1580-5301 | 310,000 |
| 4.6 x 150 mm, 2.7 µm | PL1580-3350 | PL1580-3301 | 225,000 |
| 7.8 x 300 mm, 2.7 µm | PL1180-5350 | PL1180-5301 | 353,000 |
| 7.8 x 150 mm, 2.7 µm | PL1180-3350 | PL1180-3301 | 256,000 |
| <b>分析用ガードカラム</b>     |             |             |         |
| 4.6 x 50 mm, 2.7 µm  | PL1580-1350 | PL1580-1301 | 115,000 |
| 7.8 x 50 mm, 2.7 µm  | PL1180-1350 | PL1180-1301 | 115,000 |

**Agilent AdvanceBio SEC タンパク質標準**

Agilent SEC カラムの最適なキャリブレーションと性能評価のために独自に設計。

| 概要                          | サイズ         | 部品番号      | 価格 (税別) |
|-----------------------------|-------------|-----------|---------|
| AdvanceBio SEC 130Å タンパク質標準 | 1.5 mL バイアル | 5190-9416 | 25,000  |
| AdvanceBio SEC 300Å タンパク質標準 | 1.5 mL バイアル | 5190-9417 | 25,000  |

ホームページ

[www.agilent.com/chem/jp](http://www.agilent.com/chem/jp)

カスタムコンタクトセンタ

**0120-477-111**

[email\\_japan@agilent.com](mailto:email_japan@agilent.com)

本資料掲載の製品は、すべて研究用です。本資料に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。アジレントは、本文書に誤りが発見された場合、また、本文書の使用により付随的または間接的に生じる損害について一切免責とさせていただきます。

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2016

Printed in Japan, April 20, 2016

5991-6777JAJP